



平成 29 年 7 月 14 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報・広聴係

市民の方からの遺贈建物を だれもが憩える集いの場に活用 富士見台 2 丁目居場所づくり事業を開始します

市では、平成27年に市民の方から遺贈された建物を、地域のだれもが集える場として活用する「富士見台2丁目居場所づくり事業」の準備を進めてきました。

その間、建物は、安全性を考えて耐震工事などの整備を行い、また、公募により運営事業者として住民主体団体「ひらやの里」を選定しました。

このほど、7月27日(木)より遺贈建物を活用した居場所づくり事業を開始する運びとなり、下記のとおりオープニングセレモニーを開催します。

ぜひ、多くの方にご来場いただきたく、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

また、今後は、多世代交流が可能な地域の居場所となるように、市民の方々と市とが協働で運営し、近隣の皆さまのご理解を得ながら周知していきます。

記

1. オープニングセレモニー概要

来賓あいさつ	国立市長	永見 理夫
	国立市議会議長	大和 祥郎 氏
	運営団体代表	大井 利雄 氏
	国立市介護保険運営協議会会長	林 大樹 氏

近隣住民の皆さまからのお話、内覧、参加者からの意見交換、懇親会

- 日時 7月22日(土)午前10時～正午
- 場所 富士見台二丁目遺贈地(国立市富士見台 2-38-12)
- 主催 ひらやの里
- 開設日 7月27日(木)～毎週木・金・土曜日の午前10時～午後4時予定

問い合わせ

国立市健康福祉部 高齢者支援課高齢者支援係
TEL：042-576-2111 (内線 145)